

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第1区分  
 【発行日】平成30年11月29日(2018.11.29)

【公開番号】特開2018-14904(P2018-14904A)  
 【公開日】平成30年2月1日(2018.2.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-004  
 【出願番号】特願2016-146287(P2016-146287)  
 【国際特許分類】

A 0 1 G 9/24 (2006.01)

【F I】

A 0 1 G 9/24 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月18日(2018.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

日射量、又は前記日射量とCO<sub>2</sub>濃度に基づいて、農業用ハウス内の目標温度を算出することを特徴とする農業用ハウス内環境制御装置。

【請求項2】

少なくとも、前記日射量を測定する日射量測定手段と、前記CO<sub>2</sub>濃度を測定するCO<sub>2</sub>濃度測定手段と、目標最高温度、目標最低温度、および1つないしは複数の目標温度算出係数を入力する入力手段とを有し、

目標温度算出手段は、前記目標最低温度と、日射量値と、CO<sub>2</sub>濃度値に応じた前記目標最高温度と前記目標温度算出係数に基づき、前記日射量値と前記CO<sub>2</sub>濃度値と前記目標温度との間の相関を用いて、前記農業用ハウス内の前記目標温度を算出することを特徴とする請求項1に記載の農業用ハウス内環境制御装置。

【請求項3】

少なくとも、日射量を測定する日射量測定手段と、目標最高温度、目標最低温度、および1つないしは複数の目標温度算出係数を入力する入力手段とを有し、

目標温度算出手段は、前記目標最低温度と、日射量値と、前記目標最高温度と前記目標温度算出係数とに基づき、前記日射量値と目標温度との間の相関を用いて、農業用ハウス内の前記目標温度を算出することを特徴とする農業用ハウス内環境制御装置。

【請求項4】

少なくとも、日射量を測定する日射量測定手段と、CO<sub>2</sub>濃度を測定するCO<sub>2</sub>濃度測定手段と、目標最高温度、目標最低温度、および1つないしは複数の目標温度算出係数を入力する入力手段とを有し、

目標温度算出手段は、日射量値とCO<sub>2</sub>濃度値とによる目標温度の換算表を用いて前記目標温度を決定することを特徴とする農業用ハウス内環境制御装置。

【請求項5】

少なくとも、日射量を測定する日射量測定手段と、CO<sub>2</sub>濃度を測定するCO<sub>2</sub>濃度測定手段と、目標最高温度、目標最低温度、および1つないしは複数の目標温度算出係数を入力する入力手段とを有し、

目標温度算出手段は、CO<sub>2</sub>濃度値ごとの日射量値と目標温度の関数を用いて前記目標温度を決定することを特徴とする農業用ハウス内環境制御装置。

**【請求項 6】**

前記目標温度が前記目標最高温度よりも小さい場合は、前記目標温度算出係数に前記日射量値を乗じて前記目標最低温度を加えることにより算出した値を前記目標温度とし、前記目標温度が前記目標最高温度以上の場合は、前記目標最高温度を前記目標温度とすることを特徴とする請求項 1、請求項 2、請求項 3、又は請求項 5 のいずれか 1 項に記載の農業用ハウス内環境制御装置。